

お知らせ

報道関係各位

2013年10月4日

ヤナセグループ、新車累計販売 180 万台を達成
—180 万台目はメルセデス・ベンツのニューモデル「CLA」—

株式会社ヤナセ（社長：井出 健義）のグループ新車乗用車累計販売実績が、本年9月末で1,804,481台に達しました。180万台目の車両は、本年7月発売の4ドアクーペ、メルセデス・ベンツ『CLA 250』です。

本年1月～9月のグループ新車販売実績は30,185台、前年同期比20.8%プラスと好調に推移しています。この3カ月間の推移は、7月は前年同期比24.8%増の2,663台、8月は同30.9%増の3,072台と前年実績から大幅に伸長。さらに9月は5,683台（同28.4%増）と、9月実績としては2007年以来6年ぶりに5千台を超えました。実績増加の背景は、1. 金融緩和政策による景気回復効果で高額車販売が伸長、2. 小型・小排気量で高性能な「プレミアムコンパクト」モデルのラインアップ拡充による輸入車エントリー顧客層の増加、が主な要因と分析しています。ブランド・モデル別には、メルセデス・ベンツは、本年1月発売の「Aクラス」をはじめ、5月発売の新型「Eクラス」が好調です。また、クリーンディーゼルエンジン搭載モデルが好評のBMW「3シリーズ」、ニューモデルのフォルクスワーゲン「ゴルフ」、キャデラック「ATS」、コンパクトSUVモデルのアウディ「Q3」、ジープ「コンパス」にも人気が集まっています。

本統計値は、輸入自動車協会（現・日本自動車輸入組合：JAIA）が設立され、統計が整備された1952年以降の自社調べによるものです。これまでの経過は、1万台目の到達が1963年、以降10万台：1974年、50万台：1988年、100万台：1996年、150万台：2004年、170万台：2010年です。

2015年に創業100周年を迎えるヤナセは、新たに「クルマはつくらない。クルマのある人生をつくっている。」をCI（コーポレート・アイデンティティー）スローガンとして、今後も輸入車を愛するお客さまの安心・安全で快適なカーライフの実現を目指し、より充実したサービスの提供と体制構築に努めてまいります。

数値は2013年9月30日現在

ブランド名	販売期間(年)	累計販売台数(台)	
メルセデス・ベンツ	1952～	769,050	
スマート	2000～	9,081	
GM	キャデラック	1970～	36,180
	シボレー	1970～	56,128
	サブ	1997～2012	14,642
	ハマー	2005～2010	464
	ビュイック・ポンテアック	1968～1997	37,875
	オペル	1993～2006	228,181
	ボックスホール	1967～1973	1,712
	サターン	1997～2001	538
ボルボ	1961～1975・2006～	9,778	
クライスラー/ジープ/ダッジ	2002～(ダッジは2006～2012)	4,426	
アウディ	1970～1993・2000～	168,049	
BMW	2003～	31,331	
フォルクスワーゲン	1953～1993・2005～	414,093	
VW サンタナ	1984～1989	6,414	
いすゞ ピアッツァ	1981～1993	11,656	
ルノー	1994～2002	4,883	